

【基本情報】

教科	美術	学年	1年	教科書	高校生の美術 1（日本文教出版）
科目	美術 I	単位数 （年間予定コマ数）	2 （64）	副教材	
科目概要	高校美術の基礎になる教科です。 中学校で培われた能力を伸ばし、自然や自己を深く見つめることから表現や鑑賞の基礎となる能力を身につけ、美術に親しみ、愛好する心情を育てます。				
到達目標	・ものをよく見て、感性を働かせて表現することができるようになる。 ・主題にあった表現方法を考え、工夫して表現できるようになる。 ・多種多様な美術作品に触れ、その良さを感じ取り、理解を深めることができる。				
授業の進め方	ほぼ毎時間、実技が中心です。 プリントやDVD・スライド等による鑑賞をおこないます。				
留意事項	・実技が中心なので、作品は出来る限り完成させて提出するようにしてください。 ・毎時間の取り組み姿勢を重視します。受け身にならず、集中して積極的に制作に取り組むようにしてください。 ・教科書、鉛筆（B、2B程度のもの）、消し具は毎回忘れずに用意してください。 ・絵の具、スケッチブックは美術室内に保管します。				
家庭学習	基本的に必要ありませんが、作業が遅れて時間内に完成できない場合は、家庭での制作が必要となる場合もあります。				
備考					

【評価の方法】

観 点	ポイント	割 合	評価項目
A. 関心・意欲・態度	創造活動の喜びを味わい、多様な表現技法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしているか。	20%	授業に取り組む姿勢や積極性を評価します。
B. 発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っているか	30%	スケッチブック等のアイデアスケッチやメモ。作品の制作過程から評価します。
C. 創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能をも身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表しているか。	40%	提出された作品をもとに評価します。
D. 鑑賞の能力	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	10%	鑑賞ノートなどの提出物で評価します。

【年間計画】

単 元	配当時数	学習内容	観点別評価				到達目標
			A	B	C	D	
オリエンテーション	1	・1年間の学習内容	○			○	1年間の学習内容について理解することができる。
鉛筆デッサン	9	・観察による表現 ・形のとらえ方 ・明暗の階調、量感表現	○ ○ ○		○ ○ ○		・ものをよく見て、部分と全体の関係をとらえることができる。 ・明暗の階調を正しくとらえ、ものの量感を表現することができる。
静物（アクリル画）	1 2	・観察による表現 ・バランス、構図、視点の高さ ・混色法、色彩の調和 ・アクリル絵の具の特徴、タッチ・マチエールの工夫	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○		・ものをよく観察し、混色により思う色を作り出すことができる。 ・バランスを考えて、構図をとることができる。 ・アクリル絵の具の特徴を理解して使うことができる。
鑑賞	2	・近現代の西洋美術の流れ	○			○	・近現代の西洋美術の流れについて理解し、代表的な作家について親しむことができる。
文字デザイン	8	・自分の今の心の状態を表す漢字一字を選び、そのイメージを表現する ・イメージに合った文字の形、配色の工夫 ・様々な表現方法の追求	○ ○	○ ○	○ ○		・自分の心情を表すにふさわしい形、色彩を表現できる。 ・工夫して独自のイメージを追求することができる。
風景画（アクリル画）	1 6	・観察による表現、構図の工夫 ・自分らしさを表す工夫 ・色彩の表現効果 ・下地、タッチ、マチエールの工夫	○ ○		○ ○ ○ ○		・自分をよく見つめ、自分らしさとは何かを考えて表現できる。 ・伝えたいイメージに合った色調や表現技法を工夫することができる。 ・アクリル絵の具の特徴を生かして表現することができる
映像鑑賞	2	・アニメーションの技法			○	○	・アニメーションの技法を理解することができる。 ・物語の動きや見せ方の工夫を感じることができる。 ・発想や動きのおもしろさを感じ取ることができる。
鑑賞 近現代日本の美術	2	・近現代の日本美術について DVD 鑑賞	○			○	・近現代の日本美術の流れについて理解し、作品に親しむことができる。
石膏造形	1 2	・モチーフを自由に構成する ・立体造形の技法 ・明暗構成	○ ○	○ ○		○ ○	・モチーフからイメージを広げ、構成を工夫して表現できる。 ・明暗の対比を工夫して、美しい明暗構成を作り出すことができる。 ・石膏の性質を理解し、タッチや彫り方を工夫して表現することができる。